

運営推進会議 議事録

事業所名	大泉デイサービスセンター
所在地	練馬区東大泉 2-11-21
開催日時	令和6年9月24日 火曜日 13:30~15:00
開催場所	大泉特別養護老人ホーム 1階デイ食堂
出席者内訳	利用者家族 3名 地域代表1名 虹のカフェ大泉 担当者様 知見者 2名 練馬区立はつらつセンター大泉 担当者様 大泉居宅介護支援事業所 担当者様 練馬区職員1名 介護保険課資格保険係 担当者様 その他 2名 大泉デイ 職員
主な議題	<ul style="list-style-type: none"> ・出席者の紹介 職員紹介 ・利用者状況報告 登録者数、利用率、平均介護度、事故報告についてした後、活動状況はスライドで説明を行った。 ・BCP(業務継続計画)について 義務化された「計画の策定」や「研修、訓練の実施」等について説明を行った。 ・感染対策について 新型コロナウイルスを主とした感染への対応や緩和状況について説明を行った。 ・虐待防止の取り組みについて 義務化された「委員会の設置」や「研修の受講」等の状況について報告を行った。 ・地域交流について ボランティアや学生実習などの受け入れを積極的に行っていることやデイサービスで収穫した野菜を地域施設へ寄付していることについて報告を行った。 ・建物大規模改修工事について 令和6年9月30日より着工すること、またデイサービスの工事期間は来年度中後期になることの説明を行った。 ・練馬区の運営指導が8月23日に実施されたことの報告を行った。 ・会議に参加された利用者家族3名に見学案内を行った。
評価	指摘事項なし
要望、意見及び助言	知見者 <ul style="list-style-type: none"> ・虹のカフェが始まった当時、母親と来ていた子どもが「小さなうち」を利用している。地域がつながっていることがよくわかったし、地域への取り組みやボランティアの受け入れ等、積極的に行っていることがよくわかった。

<p>その他</p>	<p>利用者家族</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ デイサービス利用に慣れ、継続して通所することができているので、感謝しています。 ・ 家では、ほとんど話をしないので、色々なことをやっていただき、ありがたいです。 ・ デイサービスで職員を傷つけてしまわないか心配している。自宅でも落ち着けない状況があるので、デイサービスではどのような対応をしているのか知りたい。
<p>次回の開催予定</p>	<p>日時：令和6年3月頃 場所：大泉デイサービスセンター</p>

令和6年度 大泉デイサービスセンター 第1回 たちばな運営推進会議

開催日時：令和6年9月24日(火) 13時30分～15時00分

開催場所：大泉デイサービスセンター ティ食堂

出席者： お客様ご家族様
地域ボランティア「虹のカフェ大泉」 担当者様
練馬区立はつらつセンター大泉 担当者様
大泉居宅介護支援事業所 担当者様
練馬区介護保険課資格保険係 担当者様
大泉デイサービスセンター 渡辺 神山

【案件】

1. 職員および参加者の紹介
2. 利用者状況報告
登録者数・利用率・平均介護度・事故、ヒヤリハット報告
3. BCP、感染症対策、虐待防止への取り組み
4. 活動状況報告
5. 地域交流について(石神井小さなうちへの寄付)
6. ご出席の皆さまからのご要望、ご意見等
7. 施設内見学(希望の方のみ)

1. 職員の紹介

大泉デイサービスセンター所長

渡辺 太一（田柄デイサービスセンターより異動、生活相談員兼務）

認知症対応型通所介護「たちばな」管理者

神山 洋美（昨年度より継続、介護士兼務）

その他 一般デイサービスセンターと兼務

相談員1名・介護士18名・看護師3名・機能訓練指導員3名

送迎員11名

2. 利用者状況報告

登録者数

	男性	女性	合計
令和6年3月31日現在	7人	16人	23人
令和6年8月31日現在	7人	18人	25人

利用率

	平均利用率
令和5年4月1日～令和6年3月31日	67.4%
令和6年4月1日～令和6年8月31日	75.1%

平均介護度

	介護度
令和6年3月31日現在	3.90
令和6年8月31日現在	4.00

事故、ヒヤリハット報告

事故内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月
すり落ち					1	
忘れ物・紛失	1					
その他			1			

3. BCP(業務継続計画)、感染症対策、虐待防止の取組について

【BCP(業務継続計画)】

- 介護保険制度の一部改正に伴い、令和6年度よりBCPの策定が義務付けられました。BCPにつきましては、「自然災害発生時」と「感染症発生時」の2種類を策定することとなっております。自然災害や感染症の蔓延した場合などを想定し、人材や資源など限られている状況の中で、お客様と職員の安全の確保やサービス提供体制の迅速な復旧、地域における避難拠点となれるよう、かねてより法人ではBCPを策定し、運用を行っております。引き続き、運用を継続しながら適宜見直しを図ってまいります。

また、BCPに関する研修として、自然災害については、「地震に関する予備知識」感染症については、「嘔吐処理の実技訓練」と「感染症の予防オンライン研修」を実施しております。

【感染症対策】

- 新型コロナウイルス感染症が「5類」へ移行してから1年以上が経過しました。ボランティアの受け入れなど段階的に緩和していき、以前のデイサービスのような活気が戻りつつあります。
令和5年度末で行政機関による「抗原検査キットの配布」などの補助が終了となりましたので、デイサービスにおいても抗原検査等の対応が難しい状況となってきておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。
- 新型コロナウイルスおよびインフルエンザ予防接種につきましては、職員は任意接種となります。出勤前の検温や業務中のマスク着用など、体調管理は引き続き行ってまいります。
- お客様においては、ご利用前の体調確認、検温等ご協力いただいております。ご利用中のマスク着用については、着用を推奨しております。

【虐待防止】

- 全職員が4月に「虐待の芽チェックリスト」にて自己チェックを実施しています。虐待の芽や不適切なケアについて各自振り返りを行っています。「虐待の芽チェックリスト」の結果については集計のうえ対応の向上を図っています。
- 全職員が7月に「不適切ケアと虐待」をテーマにオンライン研修を受講し、学びを深めています。
- 管理層職員は、年1回高齢者権利擁護研修を受講し、高齢者虐待防止や権利擁護についての理解を深め、自事業所の状況を振り返る機会としています。
- 虐待防止委員会を設置し、毎月第4水曜日に開催しています。委員会構成メンバーは、所長、介護士、看護師、生活相談員、機能訓練指導員などで構成されています。

4. 地域交流について

- 新型コロナウイルス感染症が5類へ移行となったことを機に、地域のボランティア団体の受け入れを再開しております。今年度は感染対策を続けながらも、「ギター演奏会」「大人のシャンソン会」「ピアノ演奏会」などボランティアの方々には、積極的にプログラム活動へ参加をしていただいております。
- 大泉ボランティア・地域福祉推進コーナーより、お客様と麻雀などの余暇活動と一緒に下さる方や福祉へ興味をお持ちの学生など多岐にわたる地域ボランティアをご紹介いただきました。
- 近隣の中学生4名の「職場体験」の受け入れを行い、次世代への福祉教育の機会を持ちました。
- 東京都「教育職員免許法の特例による社会福祉施設介護等体験事業」の学生を13名(9名は実習終了済み)を受け入れ、教育カリキュラムに必要な「高齢者介護」の実習指導を行っております。
- お客様とともに、園芸クラブで育てた野菜(きゅうり、ゴーヤ、ナス、トマトなど)を収穫しました。収穫した野菜は「地域貢献」を目的に、その都度不登校の小学生などの居場所「石神井小さなうち」へ寄付を行いました。(全4回)

5. 報告事項

- 大規模改修工事について
令和6年度9月30日より、建物の大規模修繕工事を着工いたします。
主に、4、5階のケアハウスが特養50床増に転換される工事となりますが、令和7年度後期には、1階部分の工事が開始されます。たちばなのデイルームや浴室等も対象となりますので、詳細につきまして、改めてお伝えさせていただきます。
- 練馬区運営指導について
介護給付等対象サービスの質の確保および保険給付の適正化を目的に、8月23日(金)に練馬区福祉部指導検査担当課介護サービス検査係の担当者3名が来所され、「運営指導」が実施されました。事業所には10月末頃に結果が報告される予定となっております。また、令和7年6月頃に練馬区のホームページにも結果が公表される予定となっております。

6. ご出席の皆さまからのご要望・ご意見